

The 55th
Charter Night
Ceremony

55th
Anniversary
1965-2020



札幌ライラックライオンズクラブ
チャーターナイト
55周年記念誌

SAPPORO LILAC
LIONS CLUB



**SAPPORO LILAC
LIONS CLUB**



**Charter Night
Ceremony**

**55th
Anniversary
1965-2020**



ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 第3R 第2Z
 札幌ライラックライオンズクラブチャーターナイト55周年記念式典



「to the next generation」
 ライオンズクラブ国際協会 331-A地区
 地区ガバナー 鈴木 善一

「不易流行」
 会長 鈴木 善一
 未来への礎



チャーターナイト55周年

●式典	1
式辞 札幌ライラックライオンズクラブ	1
会長 L川 人 誠 司	1
実行委員長挨拶	2
L山 崎 政 義	2
●記念式典次第	3
●チャーターナイト55周年記念式典出席者名簿	4
●チャーターナイト55周年記念式典	7
●CN55周年記念アクティビティ	10
●55周年記念 アントレプレナー育成事業について	11
学校法人 北星学園 北星学園大学 経済学部長 秋 森 弘 様	11

クラブの動き

第51年次 会長 L遊 佐 高 兌	13
第52年次 会長 L市 川 俊 明	16
第53年次 会長 L蛭 田 清樹郎	19
第54年次 会長 L滝 本 隆	22
第55年次 会長 L吉 田 肇	25
年次別アクティビティの記録	28
物故会員御芳名	35
札幌ライラックライオンズクラブのルーツ	36
役職及び所属委員会一覧	37
年次別ガバナーズアワード一覧	42

チャーターナイト55周年記念式典 式辞

私たち札幌ライラックライオンズクラブは1964年東京オリンピックが開催された年に、札幌エルムライオンズクラブのスポンサーにより結成され、翌1965年2月5日に札幌グランドホテルにおいて認証伝達式を挙行させていただき、日本で814番目、地区では24番目のクラブとして誕生いたしました。それから55年、チャーターメンバーを始めとした、先輩諸兄の努力とたくさんのライオンズクラブの仲間を支えられ、3名の地区ガバナーと国際理事を輩出し、今年度は末神第二副地区ガバナーを擁立しまして、本日55周年を迎えましたことに、深く感謝申し上げる次第でございます。

本日は公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長 大友裕之様、55周年記念アクティビティ先である学校法人北星学園 北星学園大学様をはじめ、多数のご来賓、また、キャビネットからは鈴木善一地区ガバナーをはじめ、錚々たる地区役員の方々にご臨席を賜りました。スポンサークラブからは札幌エルムライオンズクラブ、姉妹クラブからは横浜鶴見ライオンズクラブ、京都平安ライオンズクラブ、そして、第3リジョンからたくさんの仲間にもご臨席賜り、総勢126名にて盛大に開催することができましたことを、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

当クラブは、チャーター以来先輩方が創り上げてきた奉仕活動を基盤とし、10年前から物から人へと奉仕活動を変化させてまいりました。今年度のクラブスローガンは「不易流行 未来への礎」でございます。原理原則をしっかり守り、新しいことをどんどん取り入れ、改革をしていこう、という意味でございます。

55周年記念事業としましてアントレプレナー育成事業に取り組んでおります。これまで先輩達が大切に組んでこられた「与える」という奉仕活動に加え、「育てる」奉仕活動であり、将来の起業家を育成するお手伝いをすることで、様々な困難を抱える方々を支援できる人材を増やすというものです。北星学園大学経済学部において在学中に実際の起業体験をさせることを目標に継続的なアクティビティといたします。中小企業起業家の多いライオンズクラブと大学教育がコラボレーションすることにより、北海道において若い人たちが果敢に挑戦し活躍できる社会造りができるよう努力する所存でございます。

最後になりますが、本日ご来席の皆様、各ライオンズクラブの益々のご健勝とご発展を心よりご祈念申し上げ、式辞とさせていただきます。



札幌ライラックライオンズクラブ
会長 川 人 誠 司

実行委員長挨拶

我がクラブにも平和の種（ライラック）が蒔かれ、諸先輩ライオン達の地域に行き届いた手入れ（活動）により、また時には皆様のお力をお借りし、この地に根を張ることが出来たと思っております。

お蔭様で、チャーターナイト55周年記念式典も、皆様のご協力で無事終える事が出来ました。当日はお忙しい中、札幌市長代理札幌市芸術文化財団 大友裕之副理事長をはじめ、多くのご来賓の皆様方のご出席を賜りました。また、杉本忠夫元国際理事、鈴木善一地区ガバナーをはじめ、元地区ガバナー、キャビネット役員と、長年から我がクラブと友好関係にあります横浜鶴見ライオンズクラブ、京都平安ライオンズクラブからも、遠路たくさんの方々にお越し頂きました。さらに、我がクラブのスポンサーでもある札幌エルムライオンズクラブ 室井孝仁会長はじめ幹事、会計、331-A地区第3リジョン第1・第2ゾーンの全てのクラブからたくさんの方々がお祝いに駆けつけて下さいました。ご出席を頂いた皆様方の厚きご友情に、心より感謝申し上げます。この多くの方々のご出席を賜りましたこと、席上皆様から頂いたお祝いや励ましの温かいお言葉の一つひとつが、5年・10年後の我がクラブにとっては、何にもまさる潤滑油となっていることと思います。

55周年と言っても、ライオンズの歴史と比較したら、まだ半分の年月しか経っていません。この差は5年・10年・20年経っても変わりませんが、ライオンズクラブの一員として目指す先は同じはずです。我がクラブも、55周年を一つの機会とし気を引き締め、歴代会長・執行部・諸先輩達の残してくれた大きな足跡を見失うことなく、次の大きな高みを目指し一つ一つ歩み始めたいと思います。

これからも、札幌ライラックライオンズクラブにこれまで以上のご指導・ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます、ご挨拶に代えさせていただきます。



チャーターナイト55周年記念式典
実行委員長 山 崎 政 義

チャーターナイト 55周年記念式典次第

2020年2月4日(火) 18:00
於、札幌グランドホテル 2階「金枝の間」

第一部 記念式典

開 会	司会進行 幹 事	L村 山 康 志
開会宣言並びにゴング	会 長	L川 人 誠 司
国家並びにライオンズ・ヒム斉唱		
ライオンズの誓い	前 会 長	L吉 田 肇
物故会員の追悼		
ご来賓並びに参加ライオンズクラブの紹介	接 待 部 長	L牧 野 功
式 辞	会 長	L川 人 誠 司
祝 辞	札幌市長代理 公益財団法人 札幌市芸術文化財団 副理事長	大友 裕 之 様
	ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 地区ガバナー・地区 LCIF コーディネーター	L鈴 木 善 一
C N 55周年記念アクティビティの発表	記念アクティビティ部長	L蛭 田 清樹郎
目 録 贈 呈	会 長	L川 人 誠 司
お 礼 の 言 葉	学校法人 北星学園 北星学園大学 経済学部長	秋 森 弘 様
閉会宣言並びにゴング	会 長	L川 人 誠 司

第二部 祝 宴

記念DVD上映	ライオン・テーマー	L坂 口 徹
開 会	C N 55周年記念実行委員長	L山 崎 政 義
歓迎の言葉	横浜鶴見ライオンズクラブ (330-B) 会長	L鶴 岡 政 彦
お祝いの言葉	京都平安ライオンズクラブ (335-C) 会長	L細 野 裕 基
	第一副会長	L細 川 勉
祝 電 披 露	札幌エルムライオンズクラブ 会長	L室 井 孝 仁
ウイ・サーブ		

ご 会 食 Dinner Time

— ご 歓 談 —

アトラクション・タイム	札幌・ジュニア・ジャズスクール	
テール・ツイスター登場	テール・ツイスター	L面 康 夫
閉 会	ライオン・テーマー	L坂 口 徹

第三部

開 会	幹 事	L村 山 康 志
出席率の発表	出席委員長	L小 島 正 紀
テール・ツイスター発表	テール・ツイスター	L面 康 夫
また会う日まで斉唱		
ライオンズ・ローア	ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 第二副地区ガバナー	L末 神 裕 昭
	地区スペシャルティクラブコーディネーター	
閉 会 の 言 葉	第一副会長	L細 川 勉

チャーターナイト 55周年記念式典出席者名簿

【ご来賓】

札幌市長代理		
公益財団法人 札幌市芸術文化財団 副理事長	大 友 裕 之 様	
公益財団法人北海道盲導犬協会 会長	伊 藤 信 賢 様	
	経 理 担 当 次 長	阿 部 浩 二 様
	P R 犬	ノエル号
札幌柔道連盟	副会長	山 岸 政 則 様
	理事長	吉 川 賢 司 様
学校法人 北星学園 北星学園大学		
	経済学部長	秋 森 弘 様
	経済学部教授	原 島 正 衛 様
社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事		牧 泰 昌 様
認定 NPO 活動法人 Kacotam 理事長		高 橋 勇 造 様
北海学園大学ボランティアねっと P コネクション		
	第 15 代部長	宮 圭 人 様
	第 15 代外務	木 村 日 葉 様
ライオンズクラブ国際協会 元国際理事		L杉 本 忠 夫
		(札幌ライラック LC)
ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区		
	地区ガバナー 地区 LCIF コーディネーター	L鈴 木 善 一
		(千歳 LC)
	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	L荒 井 喜 和
		(札幌清田 LC)
	第一副地区ガバナー	L諏 訪 昇 三
		(札幌時計台 LC)
	第二副地区ガバナー・地区スペシャルティクラブコーディネーター	
		L末 神 裕 昭
		(札幌ライラック LC)
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	L竹 内 武 司
		(札幌トラスト LC)
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	L三 澤 聖 一
		(札幌新星 LC)
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	L能 澤 正 明
		(札幌トラスト LC)
	キャビネット幹事	L齋 藤 元 彦
		(千歳 LC)
	キャビネット会計	L生 杉 芳 弘
		(千歳 LC)
	地区 GLT コーディネーター	L小 川 裕 也
		(札幌すすきの LC)
	地区 GMT コーディネーター	L浅 井 富 雄
		(芦別 LC)
	地区 GST コーディネーター	L前 川 忠 男
		(札幌アカシヤ LC)
	地区 FWT コーディネーター	L設 楽 幸 子
		(札幌西 LC)

3 R 1 Z ゾーン・チェアパーソン	L浮 田 俊 也
	(札幌トラスト LC)
3 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン	L松 村 芳 明
	(札幌はまなす LC)

●スポンサークラブ

■札幌エルムライオンズクラブ		
	会 長	L室 井 孝 仁
	幹 事	L岩 崎 博 大
	会 計	L白 瀧 敏 大

●姉妹提携クラブ

■横浜鶴見ライオンズクラブ		
	会 長	L鶴 岡 政 彦
	幹 事	L重 田 將 王
330-B地区 3 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン		L浅 賀 正 司
330-B地区 社会福祉・健康増進委員会委員		
	3R-2Z ゾーン委員	L大 泉 利 夫
		L小 野 忠 章
		L神 崎 護
		L小 山 信 之
		L小 山 幸 智 子

■京都平安ライオンズクラブ

	会 長	L細 野 裕 基
	幹 事	L荒 川 昌 浩
	会 計	L太 田 守
C N 60周年記念実行委員長		L吉 川 哲 朗
		L L 吉 川 典 子
		L小 山 芳 樹
	(家族会員)	L小 山 敏 恵
		L松 田 太 蔵
		L井 村 紀 之
		L杉 江 学
	(家族会員)	L杉 江 由 希

●331-A 地区 ライオンズクラブ

■札幌ポプラライオンズクラブ		
	会 長	L一 戸 隆 夫
	幹 事	L小 島 恭 平
	会 計	L清 水 洋
		L細 川 信 一
		L富 樫 泰 介

■札幌リパティライオンズクラブ

	会 長	L渡 邊 忍
--	-----	--------

第一部 記念式典

2020年2月4日（火）チャーターナイト55周年記念式典が札幌グランドホテル「金枝の間」にて開催されました。

55周年の節目である今年、ご来賓として札幌市長代理 公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長 大友裕之 様、公益財団法人 北海道盲導犬協会 会長 伊藤信賢 様、経理担当次長 阿部浩二 様、PR犬・ノエル号、札幌柔道連盟 副会長 山岸政則 様、理事長 吉川賢司 様、学校法人 北星学園 北星学園大学 経済学部長 秋森弘 様、経済学部教授 原島正衛 様、社団法人北海道いのちの電話 理事 牧泰昌 様、認定NPO法人 Kacotam 理事長 高橋勇造 様、北海学園大学ボランティアねっとPコネクション 第15代部長 宮圭人 様、第15代外務 木村日菜 様をはじめ、ライオンズクラブ国際協会 元国際理事 L杉本忠夫、ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 地区ガバナー L鈴木善一ほか地区役員、スポンサークラブである札幌エルムライオンズクラブ、姉妹提携クラブの横浜鶴見ライオンズクラブ、京都平安ライオンズクラブ、331-A 地区 第3リジョン第1ゾーン並びに第2ゾーンの各クラブのメンバーと、総勢126名の皆様と盲導犬1匹がお集りくださり、盛大に開催されました。

17:10には会員による記念集合写真の撮影があり、18:00より愈々第一部記念式典の開始となりました。幹事のL村山康志の司会の下、L川人誠司会長の開会宣言と三時鐘のゴングで始まり、「ライオンズの誓い」は前会長のL吉田肇が行い、皆で唱和しました。そして一同により物故会員への黙祷を捧げました。接待部長であります牧野功Lより、ご来賓、地区役員、並びに参加クラブの紹介がありました。

会長挨拶があり、その中で会長L川人誠司が今期

スローガンである「不易流行 明日への礎」は、原理原則をしっかりと守り、尚且つ新しいことをどんどん取り入れ、改革をしていこうという意味であることを説明しました。また、CN55周年記念のアクティビティでありますアントレプレナー育成事業については、これまで先輩ライオンが取り組んでこられた「与える」という奉仕活動に加え、「育てる」という奉仕活動であり、将来の起業家を育成するお手伝いをする中で、様々な困難を抱える方々を支援できる人材を増やすという遠大な構想の事業であるとの説明がありました。札幌市長代理 公益財団法人 札幌市芸術文化財団 副理事長 大友裕之様、ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区ガバナー L鈴木善一様より心温まるご祝辞をいただきました。CN55周年記念アクティビティの発表をL蛭田清樹郎が行いました。北星学園大学、札幌市芸術文化財団、北海道盲導犬協会、北海道柔道連盟の4団体へ目録の贈呈を行いました。また、4団体の代表として学校法人北星学園 北星学園大学 経済学部長 秋森弘 様より、ご挨拶を賜りました。



川人会長挨拶



地区ガバナー L鈴木様



札幌市長代理 大友様



目録の贈呈



お礼の言葉 北星学園大学秋森様

第二部 記念式典・第三部

会場が暗転となり記念DVDでクラブ創設時から現在までの歴史を大型スクリーンに映し出され紹介された後、L坂口徹ライオン・テマーの司会の下、今回の実行委員長L山崎政義が歓迎の挨拶を、お祝いの言葉を姉妹提携クラブである横浜鶴見ライオンズクラブ会長L鶴岡政彦と京都平安ライオンズクラブ会長L細野裕基から頂戴した。

祝電披露を第二副会長L細川勉が報告の後、「ウィ・サーブ」のご発声をスポンサークラブの札幌エルムライオンズクラブ会長L室井孝仁が行い祝宴に入った。クラブ55周年にふさわしい数々の美味しい料理に舌鼓。

アトラクションとして2月15日に札幌教育文化会館大ホールで開催される「ライラックチャリティMUSIC LAMP Vol.11」に出演する札幌ジュニアジャ

ズスクールの面々による演奏で祝宴も最高潮に達したが、時間の経つのは早いもので出席率の発表を出席委員長L小島正紀が行った後、「また会う日まで」では会場一杯に大きな輪が作られ声高らかに斉唱し祝宴を祝う。

ライオンズ・ローアのご発声は第二副地区ガバナーのL末神裕昭が同じ第3リジョン第2ゾーン4クラブ会長を従え、ローア三唱を、閉会の挨拶は第一副会長L細川勉が行い名残惜しいが終宴となった。



札幌・ジュニア・ジャズスクールによる演奏



実行委員長挨拶



横浜鶴見LCお祝いの言葉



ウィ・サーブのご発声 L室井



記念式典の一コマ



京都平安LCお祝いの言葉



祝電披露



ライオンズ・ローア L末神



閉会の言葉 L細川



ローア三唱



チャーターナイト 55周年記念アクティビティ

①55周年記念 ACT アントレプレナー育成事業

55周年記念事業としてアントレプレナー育成事業に取り組んでおります。これまで先輩達が大切に取り組んでこられた「与える」という奉仕活動に加え、「育てる」奉仕活動であり、将来の起業家を育成するお手伝いをする事で、様々な困難を抱える方々を支援できる人材を増やすというものです。今期がスタートしてから学校法人北星学園 北星学園大学経済学部とミーティングを重ねており、在学中に実際の起業体験をさせることを目標に継続的なアクティビティとし、まずは今期中にライオンズメンバーによる起業についての公開講座を開催致します。中小企業起業家の多いライオンズクラブと大学教育がコラボレーションすることにより、北海道において若い人たちが果敢に挑戦し活躍できる社会造りになると確信いたします。

学生がライオンズとの交流を深めていくことで、若いうちから人脈形成ができ、学内にライオンズクラブ若しくはレオクラブ結成への期待も膨らみます。

②公益財団法人 北海道盲導犬協会への助成

- ・2019年10月16日 第12回日台友好合唱会において実施した募金活動及びチケット購入(浄財 61,487円)
- ・MUSIC LUMP Vol.11 益金より助成予定

③特定非営利法人 カコタム(学習支援活動)への助成支援

④札幌母子生活支援6施設へクリスマスケーキプレゼント

- ・2019年12月20日～23日 札幌市内母子生活支援施設へメンバーがお届け(@20,000円×5施設)
- ・2019年7月10日 公益社団法人 札幌母子寡婦福祉連合会の呼び掛け「ひとり親家庭の高校生に贈る奨学金」への原資となる「夏祭りビアガーデン前売りチケット購入のお願い」に応える。
(協力会員21名、購入総額158,000円)

⑤環境緑化事業

- ・新川通さくら並木清掃(札幌西ライオンズクラブ共同ACT)

⑥全道少年柔道優勝大会への助成

- ・優勝トロフィー寄贈

⑦社会福祉法人 いのちの電話への助成支援

- ・2019年9月10日 地下歩行空間にて世界自殺予防デーに向け、自殺予防のパンフレット配布と北海道いのちの電話への募金活動協力(協力会員8名、労力ACT12時間)

⑧チャリティコンサート MUSIC LAMP(青少年育成事業、視覚障がい者支援事業)

55周年記念 アントレプレナー育成事業について

昨年末、札幌ライラックライオンズクラブ様から、北星学園大学経済学部学生へ起業体験の提供という大変ありがたいお話をいただきました。労働人口減少のため就職状況が好調であるうえ、先行き不透明感が強まるなか安定志向から公務員志望の学生が増えていることもあり、チャレンジ精神に富んだ気質の学生が少なくなってきたはいますが、私が北星に着任以来縁のあった学生のうち数名が起業に成功しております。しかし、道内私大では最多の起業家輩出数を誇る北海学園大学の足元に及びません。このたびの札幌ライラックライオンズクラブ様からの機会提供が、本学経済学部学生の気質を良い意味で変えていき、宇宙スケールの「星」が地球スケールの「海」を当然のように凌駕する契機となることを願ってやみません。

さっぽろライラック祭りホームページ (<http://lilac.sapporo-fes.com/>) に「明治23年、北星学園の前身であるスミス女学校の創始者サラ・C・スミス女史が、故郷アメリカから携えてきたもので、北大付属植物園に現存しています。」とありますように、ライラックは北星学園の校章にもなっております。スミス女史によって北星女学校が1887年に創立され、北星学園大学文学部が1962年、経済学部が1965年創立と歴史を歩んで参りましたが、札幌ライラックライオンズクラブ様は1964年結成と、経済学部より1年早くこの世に生を受けた兄貴分でもあります。長いすれ違いの人生を経て、ようやく出会うべくして出会ったといえましょう。

昨年末、川人前会長、村山副会長からご縁をいただき、未来を大いに期待できる出会いを得たものの、年が明けて以降、コロナ禍に翻弄されることとなり、残念ながらアントレプレナー育成事業も前に進めず立ち止まったまま時間が経過しております。第一弾として、公開講座を開催頂く予定でしたが、感染拡大防止策の一環として対面の公開講座は全て中止とせざるをえなくなりました。しかし、これまで当然とされてきたものの見直し世の中全体が進むなかりモート化が進んだように、コロナ禍が契機となり、旧弊を打破しやすい環境になっているとも言えます。本学の公開講座におきましても、これまでは対面以外の発想はありませんでしたが、今年度はリモートによる公開講座で新たに組み立てることとなりました。

アントレプレナーシップの実践経験を豊富にお持ちの札幌ライラックライオンズクラブ様と協働して、世の中の流れを的確に読み、禍をチャンスに変える挑戦をご一緒にやってみていただければ幸いです。



2020年2月24日 インドネシア・バンドンにて
向かって左：秋森
中央：インドネシア・マラナタクリスチャン大学 経済学部長 ミン・カン先生
右：北星学園大学経済学部 南専任講師



北星学園大学 経済学部
学部長 秋森 弘


ライラックチャリティ

MUSIC LAMP Vol.11



B.井上陽介



Dr.大坂昌彦



Pf.ユキ・アリマサ

2020.2.15 (土)

会場 札幌市教育文化会館 大ホール
札幌市中央区北1条西13丁目

プログラム

- 開場 15:00
- ロビーイベント 15:00~15:45
- ジャズライブ 16:00~18:00
- お楽しみ抽選会 18:00~18:15



札幌ジュニアジャズスクール 20thアニバーサリーセッション

ロビーイベントでは盲導犬体験やミニコンサートを行います。また、豪華景品が当たる抽選会参加券を、入場先着300名を対象に配布いたします。わくわくするプログラムが満載! イベント参加の方はお早めにご来場下さい。

●料金(税込) **全席自由**

一般	前売 3,000円	当日 3,500円
小中高生	前売 1,000円	当日 1,500円

●チケット取扱

チケットぴあ(Pコード:169-110) ローソンチケット(Lコード:11536)
札幌市民交流プラザチケットセンター 道新プレイガイド(0570)00-3871
教文プレイガイド(011)271-3355
(有)福岡燃料(011)761-7604 札幌碧法律事務所(011)281-0200
(株)rakune(011)520-5550 吉田会計事務所(011)624-8800
(株)ジャパンインシュアランスエージェンツ札幌支店(011)241-7686

●主催/チャリティコンサート「ミュージックランプ」実行委員会、札幌ライラックライオンズクラブ、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)
●後援/北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、STVラジオ
●協力/北海道盲導犬協会、認定NPO法人Kacotam
●助成  文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

2月16日(日) 札幌ジュニアジャズスクール20周年記念Final Live セット券
一般前売 3,300円(Pコード:780-692, Lコード:11854)

※未就学児の入場は路上に限り無料です。お座席を必要とする場合は、小中高生の料金と同額となります。
※お客様用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。
※大ホール会場内での録音、撮影は固くお断り致します。
※車椅子をご利用のお客様は車椅子のまま観覧できる専用エリアをご用意致します。ご予約は、お問い合わせ先にご連絡下さい。

お問い合わせ先/札幌芸術の森事業課
〒005-0864 札幌市南区芸術の森2-75
Tel 011-592-4125 Fax 011-592-4120 (休館日を除く9:15~17:45)
<http://www.go-sjf.com/>

第51年次 (2014年7月～2015年6月)

会長スローガン

RE START あした 未来へ

会長 L遊佐 高兌 幹事 L滝本 隆 会計 L米重 武志



L 遊佐 高兌 第51代会長

二年後のチャーターナイト (CN)50 周年が迫りくる中、当時の川村会長から歴代会長会議の招集がかかり、CN50 周年に向けクラブ会長の指名をしたとの申し入れがあった。会長会議の推薦により、第51代会長として図らずも三度目の会長職を務めることになった。

クラブのビックイベントである CN50 周年は、クラブ丸となり支援をする、との会長会の力強い約束を頂き準備がスタートした。実行委員長には、キャビネットゾーン・チェアパーソンである L 末神にお願いをした。また、アドバイザーとして L 杉本、L 瀬戸、副実行委員長として L 柳田、L 吉田、総務部会には L 米重、L 山谷、招待受付部会には L 川村、L 吉田、記念事業部会には L 坂本、会場部会には L 福岡など、歴代会長全員から快くご支援とご協力をいただき実行委員会は動き始めた。また、クラブ運営にあたり五役には、幹事 L 滝本、会計 L 米重、ライオン・テーマー L 山本、テール・ツイスター L 村山、出席 L 牧野という、私には過ぎた恵まれたメンバーによる執行部体制を組むこともできた。

式典当日には、知事、市長を始め多くのご来賓、ライオンズ国際協会からは L 西川国際理事、キャビネットから L 三沢地区ガバナー、地区役員の皆様、そしてスポンサークラブ、姉妹クラブ、普段からご指導いただいている 331-A 地区 10 クラブの皆様にもご出席を賜り、クラブメンバー、レディー総勢 200 名の出席のもと、友情あふれる温かい式典をすることができた。

今年度最大の事業は CN50 周年記念ではあるが、例年の継続アクティビティも疎かにすることなく、一つずつ誠実に対応を行った。結成 50 周年は L 市川、青空フェスティバルは L 竹林、クリスマス家族会は L 佐々本と、各実行委員長の強力なリーダーシップのおかげで全てのアクティビティは成功に終わった。メンバー一人一人の強固な絆とライラック LC の歴史と伝統に裏付けされた懐の深さを改めて感じた一年であった。

あっという間ではあったが、楽しく思い出深い、次の「RE・START 未来(あした)へ」に繋がる一年であった。クラブメンバー全員の友情に改めて感謝申し上げます。





第52年次 (2015年7月～2016年6月)

会長スローガン

繋げよう 続けよう 未来への創造

会長 L市川 俊明 幹事 L柳田 浩道 会計 L細川 勉



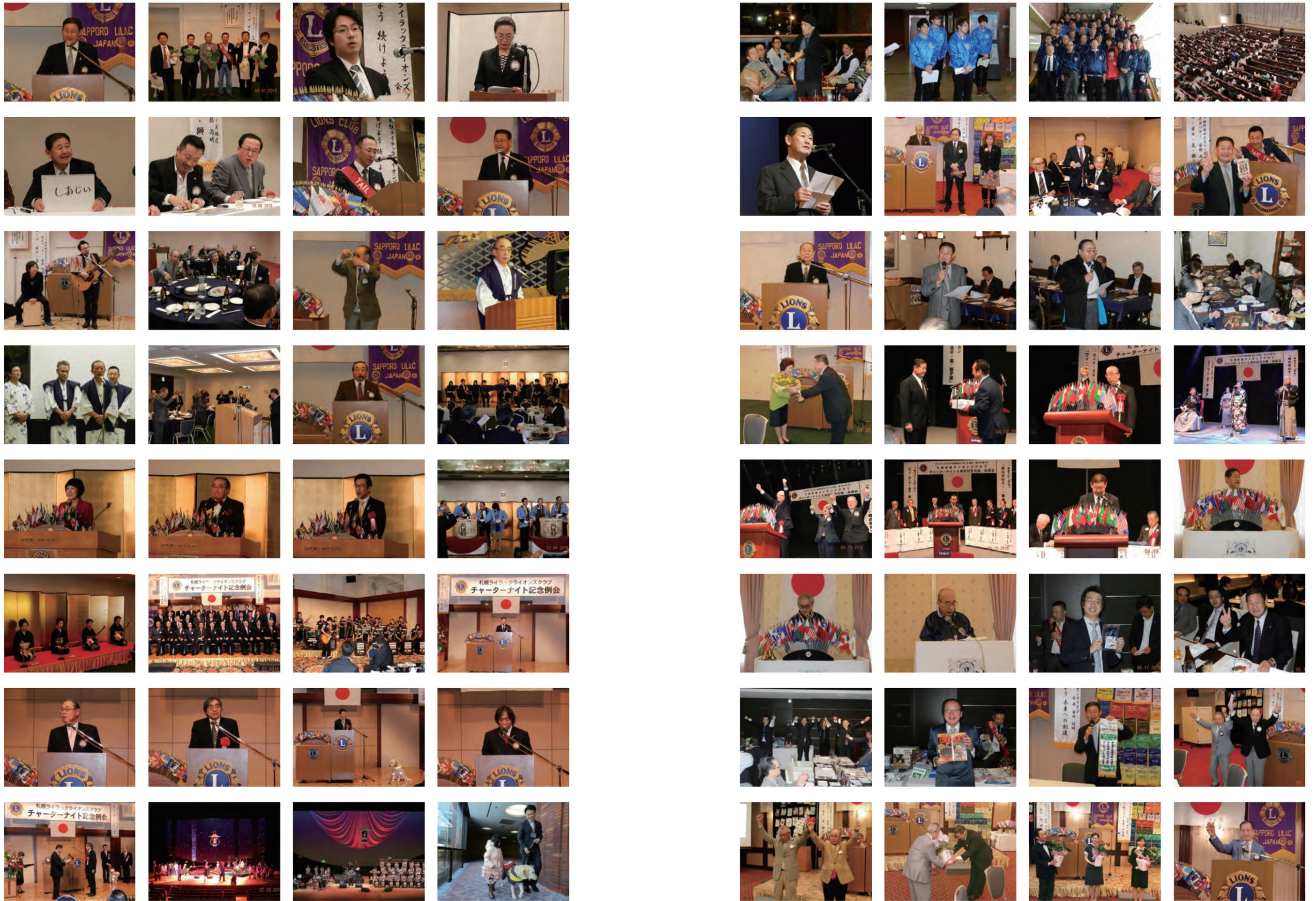
第52代会長
L市川 俊明

私が入会したのは平成13年8月です。その時は会員も新入会員も大勢いました。新入会員同志の一日会が月に一度あり、そこで新入会員の皆さんとグラスを交わすのがとても楽しいひと時でした。私の忘れられない思い出は、会長になる前に訪れました。杉本元国際理事から「もうそろそろあなたも会長をやらないと」なんて何となく冗談ぽく言われ、山谷ライオン、柳田ライオン、末神ライオン等からも何となく「市川ライオンもそろそろだね」なんて言われていました。私にはまったくその気は無く会長なんて大役はとてもできませんと言い続けていました。ある日突然杉本ライオンから「明日18時にグランドホテルにちょっと来てくれ」と言われ、私のスポンサーでもある杉本Lの頼みなので断ることもできず了承し、次の日グランドホテルに行き部屋に入ってビックリ仰天、大きなテーブルに12人程の大先輩達がテーブルに着席しており、私は言葉を失いその場に立ちすくんでしまった記憶が今でもはっきりと覚えています。そんなことがあり先輩ライオンの皆さんに言い包められ、いつの間にか首を縦に振ってしまいました。

私が第52代会長になった時は、超ベテランの遊佐Lが大きな節目の50周年の記念すべき会長であり、引き継いだ時は大変なプレッシャーを感じながらのスタートでした。又、この節目を期に、時代にあったクラブ運営の改革の年にすべく計画を立て執行部で心を一つにしたことが懐かしく思い出されます。いざ出港準備という時に、幹事予定者の高場L

がすい臓ガンの為急逝され、会計予定者の蛭田Lが、第二副会長に引き抜かれてしまい、両手足をひきちぎられた思いでした。そんな落ち込んだ私を救ってくれたのは大先輩達のアドバイスでした。理事会が終わると事務局（北星ビル）裏の居酒屋『錦』に先輩ライオンとよく寄っていたのですが、幹事を柳田ライオンに、会計には細川ライオンにお願いしたらどうかと、あるライオンからの提案をいただきました。お酒の力も借りて思い切ってお願したところ、柳田ライオン、細川ライオン二人ともかなりお酒も入っていたと思いますが快く引き受けてくださいました。その時は感激のあまり4合徳利を7本程飲んだ記憶があります。

スタートするまでに様々なことがありましたが、何とか役員、会員の皆さんの力を借りて無事寄港することができました。振り返ってみると、ライラックのメンバーは本当に良いメンバーに恵まれたクラブだなと心から思っています。これからもできる限り協力していきたいと思っています。



会長スローガン

とも同志のもとへ繋げ奉仕のまことの炬を

会長 L 蛭田清樹郎 幹事 L 川人 誠司 会計 L 山崎 政義



第53代会長
L 蛭田 清樹郎

私達ライオンズクラブのモットー「我々は奉仕する」の奉仕のその先には必ず奉仕を必要とする、時には奉仕を待ち望んでいる同じ地域に暮らす、或いは世界の人々が必ずいます。

私達札幌ライラック LC も他クラブ同様会員減少化のなか毎期執行部をはじめメンバー各位が組織運営に取り組みライラックの伝統ある奉仕事業を、その活動の先にある地域に、そしてキャビネットを通じて世界に向けて継続してきました。そのなかでクラブの維持活性化と時代に合った奉仕活動の成果を目標に毎期の会長も年間のスローガンを挙げクラブを牽引して来て頂きました。

私は 2016 年～ 2017 年の会長を勤めさせて頂きました。「奉仕する」我々ライオンの滑らかな意思疎通や一枚岩の団結力はクラブ例会の重要性を物語るものであると同時に、継続アクティビティが奉仕活動の大部分を占めるライラック LC において「今そこに必要とされる」奉仕を毎期見つめ直すべきとの当期の執行部各位の声を受け、当年度は基本的には継続アクティビティを踏襲しつつ年間事業のうち札幌市内母子支援 6 施設の皆様を招待した「クリスマス家族会」をライオン、ライオン・レディーやご家族のみで開催することとし、各施設には子供等にお母さんと水入らずで過ごすクリスマスに花を添える趣旨で支援施設へ特大クリスマスケーキを贈呈することに変更し、また当時、既にクラブ内で末神裕昭 L が理事会等で警鐘を鳴らしていた地元札幌の子供達の貧困問題、子供の学力の経済格差に取り

組み活動していた認定 NPO 法人カコタムへ当期の川人幹事のご尽力もあり金銭支援奉仕を始められたのは、平凡な会長を一期務めさせて頂いた者としてささやかな名誉です。ライラック LC の奉仕活動は、決して意義目的の薄れた形だけのものではなくメンバー各位が熱い奉仕への情熱を恰も燃え盛る炬を手にする様に皆で持ち、We serve の意義を奉仕の先を含め地域に拡げていくものと考え会長スローガンを「同志(とも)のもとへ繋げ奉仕のまことの炬(ひ)を」として一年を務めさせて頂きました。

最後に、当期共に執行部として、ダメ会長に文句も言わずご活躍頂いたメンバーにこの場をお借りして改めて感謝を申し上げます。





第54年次 (2017年7月~2018年6月)

会長スローガン

『燈々無尽』心の光と奉仕の輪

会長 L 滝本 隆 幹事 L 竹林 英彰 会計 L 村山 康志



第54代会長
L 滝本 隆

『時代を捉えた新時代のLC活動』

日本ライオンズクラブも半世紀を過ぎ、大きく価値観も変わろうとしています。今、奉仕団体は多岐にわたり、ライオンズの存在意義が問われようとしています。私は会長をお受けするに当たり会長スローガンを「燈々無尽」心の光と奉仕の輪とさせていただきました。ろうソクの光は足元を照らし、周りを照らす。その光を増やして行くことで大きく周りを照らすことになる。温故知新、スクラップ&ビルド、奉仕活動の普及拡大を見据え、行動してまいりました。

今までの先輩諸兄が成し得た活動をより深めた運動として遂行し、目的を達成したものは見直して行きました。ライオンズクラブの運動はその時代の要求に最大限こたえ、周りを巻き込んでゆくものと考えます。

我がクラブの最大のアクティビティであるチャリティコンサート『ミュージックランプ』は青少年育成を目的に四十五周年から毎年二月に開催されていますが、より運動を強く推進するため、児童養護施設の子供たち、札幌視覚障害者福祉協会の会員の皆様、地域町内会会員様を初めてコンサートにご招待いたしました。また、クラブ内、市内企業に運営費として寄付を募り、より知名度と理解を求めました。今後はクラウドファンディング、札幌市のサポートホット基金の活用などを検討されるよう要望します。

今回のアクティビティで得られた益金は札幌ジュニアジャズスクール、北海道盲導犬協会、新たに北海道のちの電話に寄付させていただきました。関係者諸兄のご協力を心より感謝申し上げます。

1年間で行うことは限りある事ですが、クラブの特性と時代の変化を読み取り継続事業を大きく地域貢献として飛躍してゆくことを強く望みます。関係諸兄にはあらためて感謝を申し上げます。ありがとうございました。



第55年次 (2018年7月～2019年6月)

会長スローガン

継続は力なり ウィ・サーブ (我々は奉仕する)

会長 L吉田 肇 幹事 L面 康夫 会計 L山本 泰男



第55代会長
L吉田 肇

伝統ある札幌ライラックLCの第55代会長として、身に余る光栄と責任の重さ、使命感、まさに緊張感溢れる二年前を今思い浮かべています。私が入会したのが2008年7月ですから、入会して12年が経ちその間、幹事、会計、テーマー、テール・ツイスターなどの役職を経験させて頂きました。あの会長だった一年間は本当に充実したライオンズ活動経験ができました。L面幹事、L山本会計、L眞木テーマー、L山崎テール・ツイスターの素晴らしいスタッフに支えられたおかげです。感謝の気持ちで一杯です。

我がクラブは、1964年8月に有志各位が社会奉仕に対する大いなる熱意と情熱、そして信念に基づき結成されました。先輩諸兄が営々と築き上げてこられた歴史の流れや重みを体するだけでなく、ライオン各自が奉仕活動を自らの社会的役割と認識し、その具体化に向かって行動する勇気と実行が求められていると思います。前会長の滝本Lが提案してきました「伝統を踏まえつつ、新しい方向を切り拓く」その意志を継承したいと思い、会長スローガンとして「継続は力なり ウィ・サーブ」としました。「継続は力なり」は座右の銘としてもよく使われ、私の信条としている名言です。この名言は誰の言葉なのかは諸説ありますが、有名なのが浄土宗の宗教家である「住岡夜見」氏の「讃嘆の詩」の一部です。青年よ強くなれ・・・から始まるこの詩は、念願する信の力は継続することであるとし、勇気とやる気が心の底から湧きあがってくる詩です。我々メンバーは、新たな歴史を築くためにもまずは現体制を継

続することが必要であると考えました。

我がクラブの重要なアクティビティでもある養護施設児童招待例会「青空フェスティバル」は、例年運動会をしていましたが、今年度は札幌盤溪にて釣り堀、パークゴルフ、テニス、ツアーアドベンチャーのレジャーと焼肉パーティを実施し、子供たちの笑顔からパワーを貰い励まされた思い出があります。また、例年お正月に開催されております「ライオンズクラブ国際協会331-A地区在札37LC合同新年交礼会」の約三十年に一度担当する当番クラブとなり、会員全員のご協力とご支援で650名もの参加のイベントを無事行うことができました。

最後となりますが、会員各位のご理解とご協力により、その任を終了させて頂いたことに感謝を申し上げ、併せてクラブの隆盛を心から祈念いたします。



年次別(51~55年次)アクティビティの記録



第51年次(2014年7月~2015年6月)遊佐執行部

- 8/21 地区青少年育成費 25,000 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しました。
- 8/21 福岡国際大会協力金 50,000 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しました。
- 8/21 緊急援助資金 7,500 円をライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会へ送金しました。
- 8/28 中西雄二会員が LCIF1000 ドル献金 PMJF 災害指定として、日本円で 102,000 円の寄付を行いました。
- 10/4 2014 養護施設児童招待例会について
2014 青空フェスティバルを開催しました。当日は雨の為、興正学園体育館にて開催しました。札幌市内の 4 児童養護施設 興正学園、南藻園、羊ヶ丘養護園、柏葉荘から生徒 96 名、先生 21 名をご招待し、屋内でのミニ運動会を開催しました。事前会議 3 回 総出席者 32 名 32h 当日(8:00 ~ 14:00) L31 名 186h 施設との打ち合わせ 15h 総労働 ACT 時間は、233 時間でした。金銭 ACT は、運動会用具準備その他・食事・プレゼント・余興を合わせ 682,997 円でした。
- 10/9 暴力追放総決起集会及び街頭パレードに 3 名が参加 1.5h x 3 名 労力 ACT は約 4 時間でした。
- 10/15 ミーナの募金箱募金額は 12,843 円でした。(4 月~ 9 月)
- 10/22 第 7 回 日台友好合唱会 東日本大震災応援コンサートにて募金活動を行いました。
- 11/11 札幌市立あやめの中学校にて薬物乱用防止教室を開催しました。全校生徒 254 名と他に職員父母の会の方々が出席されました。佐々木忠則 L が講師を務め、他アシスタントとして 3 名計 4 名のライオンが参加しました。講演ではあくまでも中学生の目線に立ち、ユーモアを交えた分かり易い説明に努めました。結果、生徒(アンケート実施)からは、心に届くメッセージであったとの評をいただきました。この教室に係る労働 ACT は、当日が 2h x 4 名 = 8h、学校側との打ち合わせに 2h、講義準備に 5h、合計 15 時間でした。金銭 ACT につきましては、教室を開催するのに当たり、DVD やパンフレット・リーフレット等の教材を(財)麻薬・覚せい剤防止センターより取り寄せ、その経費として 50,600 円を支出しました。
- 12/16 2014 クリスマス家族会を開催しました。札幌市内の社会福祉法人・札幌福祉事業会 母子生活支援施設 伏見寮に入居する母子 34 名と職員 9 名を札幌

グランドホテルにご招待しました。食事と飲物・ケーキを提供し、子供たちへはサンタの靴、図書券のプレゼントをしました。施設へは、希望のありました AED 装置を贈りました。余興には、子供たちの大好きなピエロのグッチさんと呼び、風船ショーを行いました。金銭 ACT は、581,760 円でした。労働アクティビティは、2 回の実行委員会出席者合計 33 名 33 時間、当日が 4:30-9:30 迄の 5 時間出席者が 36 名 180 時間 その他準備等の打ち合わせに 10 時間 総合労働アクティビティは、223 時間でした。社会福祉法人 北海道ハピネスヘタオル 87 本(@120 x 87 本) 10,440 円を寄贈しました。また、日本キリスト教海外医療協力会へ使用済み切手 14,944 枚と書き損じはがき 64 枚を寄贈しました。

1/13 クラブ正会員 42 名が LCIF へ 20 ドル献金を行いました。20 ドル x 42 名 x 120 円 = 100,800 円でした。

2/10 中西雄二会員が LCIF1000 ドル献金(日本円 118,000 円) PMJF(青少年 Youth 指定)を行いました(25 回目)。

2/10 杉本忠夫会員が LCIF1000 ドル献金(日本円 118,000 円) PMJF(最大ニーズ Greatest Need 指定)を行いました(43 回目)。

2/11 さっぽろ雪まつり期間の献血協力について 13:30 ~ 14:30 札幌市大通 5 丁目と 6 丁目間の路上 参加ライオン 6 名 労働 ACT 1h x 6 名 = 6h 6 時間でした。献血量は 6,378ml でした。

2/23 米重武志会員が LCIF へ 40 ドル(4,720 円) 献金を行いました。

2/28 5 ヶ年の継続事業として始まった MUSIC LAMP は、今年も継続することが決まり、CN50 周年記念アクティビティ ライラックチャリティ「MUSIC LAMP Vol.06」として札幌市教育文化会館大ホールにて開催されました。今年は気鋭のジャズピアニスト 山中千尋を迎え、素晴らしい演奏に参加された市民皆様から大好評を得、また、札幌ジュニアジャズスクールの元気一杯の演奏も感動的でした。大盛会の裡に終えることができました。MUSIC LAMP が次第に市民の間に浸透し定着しつつあることを実感しました。募金額は 159,591 円に上りました。

3/1 第 37 回全道少年柔道優勝大会への後援 第 37 回全道少年柔道優勝大会が千歳市開基記念総合武道館にて開催され、当クラブは後援団体としてトロフィー 16 本(36,304 円)、日本手拭 1,000 本(211,680 円)、目録(432 円)を寄贈しました。金銭 ACT は、計 248,416 円、3/1 には遊佐会長と滝本幹事が出席、

応援を行ってきました。労力 ACT は、6h × 2 名 = 12 時間でした。

3/19 使用済み古切手について札幌市新琴似郵便局から送付されました使用済み古切手 1,596 枚を公益財団法人 日本キリスト教海外医療協会へ送付しました。

3/27 ミーナの募金箱募金について(2014 年 10 月～2015 年 3 月) 18,356 円でした。振り込み、キャビネットへ報告しました。

4/30 チャーターナイト 50 周年(2/3 開催) アクティビティの一つとして公益財団法人 札幌市芸術文化財団へ札幌ジュニアジャズスクールの活動資金 150,000 円を寄付しました。

4/30 チャーターナイト 50 周年(2/3 開催) と MUSIC LAMP Vol.06(2/28 開催) を開催するにあたって、公益財団法人 札幌市芸術文化財団へ音響、演出、広告宣伝費等のかかった経費に対し、1,500,000 円の助成を行いました。

MUSIC LAMP Vol.06 を成功させるためにチケットの販売協力、実行委員会会議、DVD の作成、芸術の森との長い期間に亘っての細かな打合せ等を行ってきました。また、開催当日は、会員 34 名が 2 時～9 時まで会場で様々な業務を行いました。全会員の協力の下にできたことなので、56 名 × 7 時間 = 392 時間の労働 ACT になります。

MUSIC LAMP Vol.06 に係る事業獲得資金について チケット売上収入が全部で 1,263,374 円、当日のチャリティ募金が 159,591 円、合計が 1,422,965 円となりました。

5/10 「2015 年桜並木植樹アクティビティ」を開催しました。手稲区前田森林公園から手稲高校までの桜並木の清掃(ゴミ拾い)を行いました。また、桜並木の植樹及び補植も行いました。桜の苗木が @ 43,200 円 × 10 本。金銭 ACT は、432,000 円でした。労力 ACT は 10 時～12 時 30 分迄の 2.5 時間。2.5h × 15 名(L 参加者) = 37.5h。打合せ等の 2.5h 合わせて 40 時間になりました。

6/3 ネパール大地震被災者支援として @ 500 × 50 名 = 25,000 円(≒ 204 ドル) を LCIF へ送金しました。

6/19 札幌新琴似郵便局より届きました使用済み古切手 1,722 枚を公益社団法人日本キリスト教海外医療協会へ送付しました。

第52年次(2015年7月～2016年6月)市川執行部

7/29 L 中西雄二会員が LCIF1000 ドル PMJF 献金を行いました。視力関係として指定しました。26 回目の献金です。

8/24 地区青少年育成費(上半期分)として、24,500 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しまし

た。

8/24 東京パラリンピック協力金(年額)として 20,500 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しました。

8/24 福岡国際大会協力金(上期分) 41,000 円と国際関係協力金(年額) 20,500 円合計 61,500 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しました。

8/24 緊急援助資金 6,150 円をライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会へ送金しました。

9/26 2015 青空フェスティバルの開催 札幌市内の 4 児童養護施設の小学生と施設関係者を招待してのミニ運動会を開催しました。運動会に係る備品・テント等設置費用、昼食の提供、賞品プレゼント他 金銭 ACT 合計 830,055 円。労力 ACT について事前会議打合せ等 40h。当日参加ライオン 26 名。130h 総合計労力 ACT は 170 時間でした。

9/28 100 周年記念チャリティゴルフ大会への協力 参加 1 名 4,248 円。金銭による参加 5,000 円でした。

10/6 第 29 回暴力追放総決起集会及び第 1 回北海道暴力追放道民大会が開催されました。1 名が参加 労力 ACT は 2 時間でした。

10/30 ミーナの募金箱募金集計額は 13,875 円でした。(4 月～9 月)

11/24 札幌新琴似郵便局から 5,426 枚、札幌北 13 条東郵便局より 6,087 枚が届き、併せて 11,513 枚を公益財団法人日本キリスト教海外医療協会へ送付しました。

11/ ジョー・プレストン LCIF 理事長の日本への公式訪問を記念して L 杉本忠夫元国際理事が \$100 12,100 円を献金しました。

12/15 2015 クリスマス家族会の開催について(於 札幌グランドホテル別館 2F グランドホール) 母子生活支援施設もいわ荘にご入居の母子と職員総数 41 名をご招待してのクリスマス家族会を開催しました。ディナーやプレゼント、余興を行い、楽しんでいただきました。金銭 ACT は、620,374 円でした。総労力 ACT は、事前会議や準備、当日の参加を含め 224 時間でした。

12/16 会員より集めたタオル 79 本を社会福祉法人北海道ハピネス特別養護老人ホーム(和幸園)に寄贈しました。@ 200 × 79 本 = 15,800 円でした。

12/22 会員より集めた使用済プリペイドカード 123 枚を特定非営利活動法人シャブラニールに寄贈しました。

12/22 会員より集めた使用済切手 11,607 枚と書き損じ葉書 219 枚を公益社団法人日本キリスト教海外医療協会へ寄贈しました。

12/24 正会員 37 名で 20 ドル献金 LCIF を行いました。寄付額は、37 名 × 20 ドル × 123 円 = 91,020 円でした。

2/10 さっぽろ雪まつり献血呼びかけ協力を大通 5 丁目と 6 丁目の路上にて行いました。参加ライオンは 8 名で

した。労力 ACT は、8 時間でした。 献血量は、4,771ml でした。

2/18 地区青少年育成費として 23,500 円をライオンズクラブ国際協会 331-A 地区へ送金しました。

2/18 緊急援助資金として 5,850 円を複合地区ガバナー協議会へ送金しました。

3/6 第 38 回全道少年柔道優勝大会が千歳市開基記念総合武道館にて開催されました。当クラブは、後援をしており、トロフィー 16 本を寄贈しました。これに係る金銭 ACT は、36,304 円でした。また、会員 4 名が役員として赴きました。労力 ACT は 5 時間 × 4 名で 20 時間でした。

3/23 北海道盲導犬協会 ミーナの募金箱 (2015 年 10 月～2016 年 3 月) の募金合計額は、4,329 円でした。キャビネットへ振込、報告しました。

5/7 2016 苗木配布アクティビティを行いました。ライラック、サツキツツジ、サクランボの苗木に花苗をセットにし、市民 300 名に無料配布しました。参加 L は 28 名、28 名 × 3 時間。準備に要した時間 6 時間 総労働 ACT は 90 時間でした。掛かった費用は、559,400 円でした。

5/8 2016 苗木配布アクティビティが北海道新聞に写真入りで当クラブ創設以来継続している伝統アクティビティとして紹介されました。

5/8 新川桜並木清掃として、ゴミ拾いを札幌西ライオンズクラブと協力して行いました。6 名参加。3 時間。労働 ACT は 18 時間でした。

5/9 MUSIC LAMP Vol.07(2/28 開催) について 開催するのに当たっての音響、演出料等の掛かった費用 1,775,500 円を公益財団法人 札幌市芸術文化財団に振込みました(青少年育成)。

5/20 公益財団法人 北海道盲導犬協会に CN51 のアクティビティとして 100,000 円、MUSIC LAMP Vol.07 のアクティビティとして 150,000 円 計 250,000 円のご寄付を行いました。

5/24 会員の L 中西雄二が LCIF \$1000 献金(111,000 円) PMJF のご寄付を行いました。27 回目になります。熊本地震災害指定です。

6/19 大通献血ルームにて会員 1 名が 400ml の献血を行いました。

6/30 昨年度と今年度に行った日台友好合唱会で会員と一般市民の協力により集まった募金とチケット代金を合わせた 201,608 円を札幌市まちづくり活動促進基金へ東日本大震災被災者支援指定として送金しました。

第53年次(2016年7月～2017年6月)蛭田執行部

9/2 地区青少年育成費 23,500 円を 331-A 地区キャビネットへ送金しました。

9/2 緊急援助資金 5,850 円を複合地区へ送金しました。

9/15 台風 10 号被災地支援として、クラブ会員に呼び掛けタオル類を収集しました。9 名の会員他が協力、バスタオル 6 枚、タオル・手拭い 90 枚、毛布・タオルケット 2 枚、ゴミ袋多数が集まりました。9 名 × 2 時間 + 6 時間(集荷・梱包他) 総労働時間は 24 時間でした。キャビネット事務局に届けました。

9/20 札幌新琴似郵便局を通じ、市民の方々より古切手が 10,576 枚寄せられ、日本キリスト教海外医療協会へ送付しました。

9/24 100 周年記念チャリティゴルフ大会への協力賞品協賛は 1 名 3,908 円、チャリティ献金は 3 名 30,000 円でした。

9/24 養護施設児童招待例会 2016 青空フェスティバルを開催しました。於 児童養護施設 柏葉荘グラウンド 札幌市内の児童養護施設 興正学園、南藻園、羊ヶ丘養護園、柏葉荘から児童 84 名、引率者 23 名をご招待し、ミニ運動会を行いました。金銭 ACT 804,038 円(食事、会場準備、賞品、プレゼント等) 労働 ACT 276 時間でした。(会議 2 回合計 34 名参加 60h、当日 8 時～14 時 L 28 名参加 196h、事前打合せ 20h)

10/7 ミーナの募金箱募金額(7 月～9 月) の報告 5,767 円でした。

10/25 日台友好合唱会「秀朗愛楽合唱団(新本市) & メールクワイア(札幌市)による東日本大震災復興チャリティコンサートを支援(10/25) しました。募金活動に 8 名が参加 労働 ACT 5 時間 × 8 名 = 40 時間 市民から頂いた義捐金は、79,063 円でした。

11/2 会員の L 杉本忠夫が PMJF1000 ドル献金を行いました。視力指定です。今回で 44 回目の献金です。

11/22 会員の L 田中正が PMJF1000 ドル献金を行いました。視力指定です。今回で 5 回目になります。

12/18 場所:札幌市立旭小学校グラウンド 学生ボランティア P コネクション主催 December Carnival の協力を行いました。December Carnival は、小学生を対象とし、雪の中での運動を通じて身体を動かすことの楽しさや大切さを知ってもらい、また世代間を越えた交流によって子供たちの社会性を育くみ、健全育成を目的とした催しです。当クラブからは 5 名の参加協力があり、当日雑煮をこしらえました。金銭 ACT は、雑煮費用として 16,946 円、労力 ACT は、5 名 × 6h = 30h でした。

12/20 2016 クリスマス家族会のアクティビティとして札幌市内の母子生活支援 6 施設へ会員がクリスマスケーキを届けました。金銭 ACT は、@ 20,000 × 6 施設 = 120,000 円、労力 ACT は、(ケーキを会員が届けた時間) 6 名 × 2h = 12 時間でした。

12/27 タオル 80 枚を社会福祉法人 北海道ハピネス特別

12/27 使用済みプリペイドカード43枚を特定非営利活動法人 シャプラニールへ送付しました。@ 200 × 80 枚 = 16,000 円。

12/27 使用済み切手 7,275 枚、書き損じハガキ 89 枚を公益社団法人 日本キリスト教海外医療協会へ送付しました。

2/8 子供の貧困問題に取り組む特定非営利活動法人 カコタムへ同団体が、今年10月末から札幌市東区に開設した「ゆるきち」(家庭の経済的な事情等から孤立し、悩みを他人に相談することのできないような子供達に、気軽に立寄って楽しく学べる場としての施設)の運営資金として20万円。さらに、児童福祉施設の子供を対象にした学習支援事業(学ボラ事業)に使用する教材を各拠点施設、訪問施設ごとに用意する資金として20万円。合計40万円を寄付しました。

2/10 地区青少年育成費 23,500 円を拠出、331-A 地区キャビネットへ振り込みました。

2/10 緊急援助資金 6,000 円を拠出、331 複合地区へ振り込みました。

2/12 中央区大通西5丁目と6丁目の間の路上にてさっぽろ雪まつり献血協力を行いました。2名が参加協力しました。労働 ACT は2時間でした。

2/19 ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.08 を開催しました。1部 札幌ジュニアジャズスクールの FINALLIVE 2部 North Pandemic Groove とゲストの Natsuki を迎え、演奏。700 名の聴衆が集まりました。益金の算出の途中ですが、募金とご祝儀で集まった金額は、139,184 円でした。労働 ACT としては、当日27名のLの参加があり、10:00 ~ 20:00 迄10時間 270 時間に会議に15時間、芸森との打ち合わせに30時間総労働時間は、315 時間に及びました。また、北海道視覚障害者福祉連合会と札幌市身体障がい者福祉協会の方々を63名ご招待しました。

3/5 第39回全道少年優勝柔道大会が千歳市開基記念総合武道館にて開催されました。当クラブは、大会を後援し、トロフィー16本を寄贈しました。金銭 ACT は、トロフィー代として36,304 円。労働 ACT は、当日6名の会員が大会に列席、応援をしました。一日6時間、6名=36時間でした。

3/24 ミーナの募金箱 募金額報告について2016年10月~2017年3月分として13,550 円をキャビネットへ報告、3/29 振込みをしました。

3/29 札幌新琴似郵便局の局員と市民の皆様の協力により古切手が5,600 枚が集まり、公益財団法人 日本キリスト教海外医療協会へ送付いたしました。

3/31 眼鏡を1本キャビネットへ届けました。(労働 ACT1 時間)

4/26 MUSIC LAMP Vol.08 (2017.2.19) 開催に当たっての制作費として公益財団法人札幌市芸術文化財団へ1,386,000 円を支出しました。

4/27 3R2Z100 周年記念親睦4クラブ合同例会が4/25 開催され、会員からのドネーションとチャリティオークションで集まった97,250 円を公益財団法人北海道盲導犬協会へ寄付しました。また、オークションで集まりました資金74,250 円は事業資金として獲得しました。

5/6 2017 花苗・苗木配布アクティビティを実施しました。於.札幌市大通公園西6丁目広場。市民の皆様在花苗(ペコニア・マリーゴールドの組み合わせ)300 組と希望者にはライラック、サツキツツジ、サクラランボの苗木を無料で配布しました。上記についての労働 ACT について 準備や許可申請等に要した10時間と当日の8:30 ~ 12:30 迄の4時間とライオン参加人数24名で換算した労力 ACT は96 時間、総合計は106 時間でした。また、金銭 ACT は、花苗・苗木の購入費用、テントや看板、テーブル、イス、テラシ等設置にかかる費用、許可申請に掛かる費用を全て合算し495,300 円でした。

5/21 第63回地区年次大会での献血協力について 会員1名が400ml の献血協力を行いました。

6/28 公益財団法人 北海道盲導犬協会へ250,000 円の寄付を行いました。(内訳 チャーターナイト52周年記念のアクティビティとして100,000 円、MUSIC Lamp vol.08 から150,000 円)

6/28 公益財団 札幌市芸術文化財団へ100,000 円をチャーターナイト52周年記念アクティビティとして、札幌ジュニアジャズスクールへの活動に対しご寄付をしました。

6/28 東日本大震災被災者義捐金としてクラブから、300,000 円を北海道新聞社会福祉振興基金に寄付をしました。

第54年次(2017年7月~2018年6月)滝本執行部

8/1 会員1名が400ml の献血を行いました。

8/25 複合地区緊急援助資金として9,000 円の拠出をしました。(331 複合地区ガバナー協議会へ送金)

8/25 地区青少年育成費として22,500 円を拠出しました。(ライオンズクラブ国際協会331-A 地区へ送金)

8/29 「みんなで見つけよう!仕事探検教室」 於.札幌市立北郷小学校 5年生児童を対象にパネルディスカッションを行う。また生徒をグループ分けし各グループに講師3名がついて自己紹介、仕事に対する思い、情熱、未来に向けて伝えたいこと等を話しました。また、生徒との双方向のコミュニケーションがありました。L3 名が出席。2時間×3名=6時間。事前

会議もあり、L3 名が出席。2時間×3名=6時間でした。

9/10 世界自殺予防デー北海道いのちの電話による「いのちのミュージックデーコンサート」に伴う募金活動に協力しました(於.地下歩行空間北3条広場)。クラブ会員10名参加協力 労働 ACT は10名×2h = 20h でした。

9/23 札幌市内の児童養護施設羊ヶ丘養護園、南藻園、柏葉荘、興正学園の児童86名と引率者22名計108名をご招待してのミニ運動会を開催しました(於.興正学園グラウンド)。昼食には、お寿司・焼きそば・ポテトフライ・わかめスープをご馳走しました。また、参加施設それぞれにプレゼントを致しました。金銭 ACT は813,068 円。労働 ACT は事前会議3回 参加総人数33名×2h = 66 時間、当日参加L23名。8時~14時。23名×6h = 138 時間。打合せ等に要した時間は20時間。総労働 ACT は224 時間でした。

10/23 ミーナの募金箱募金額について 募金箱から8,656 円とライオンズクラブ創設100周年記念奉仕事業チャリティチケット協力金 37名×1,000 円×30% = 11,100 円の中、端数の100 円を加える。8,756 円をキャビネットへ報告し送金する。

11/4 100 周年記念事業として チャリティチケット協力金について 正会員37名×1,000 円×30% = 11,000 円を拠出しました。労働アクティビティについて 会場での受付と売店会場係 3名参加3名×8h = 24 時間。売店での説明担当 1名×5h = 5 時間 労働 ACT 合計29 時間でした。会員1名が400ml の献血を行いました。

12/17 学生ボランティア P コネクション主催 December Carnival の協力を行いました。(於.札幌市立旭小学校グラウンド)。December Carnival は、小学生を対象とし、雪の中での運動を通じて身体を動かすことの楽しさや大切さを知ってもらい、また、世代間を越えた交流によって子供たちの社会性を育くみ、健全育成を目的とした例年行っている催しです。当クラブからは5名の参加協力があり、当日はハヤシライスとスープをこしらえました。金銭 ACT は、食材費として38,500 円、労働 ACT は、5名×7h = 35 時間でした。

12/19 2017 クリスマス家族会のアクティビティとして札幌市内の母子生活支援6施設へ会員がクリスマスケーキを届けました。金銭 ACT は、@ 20,000 × 6 施設 = 120,000 円、労働 ACT は、(ケーキを会員が届けた時間)6名×2h = 12 時間でした。

12/27 タオル64枚を社会福祉法人 北海道ハピネス特別

養護老人ホームへ送付しました。@ 200 × 64 枚 = 12,800 円。

12/27 使用済み切手19,106 枚、書き損じハガキ25 枚を公益社団法人日本キリスト教海外医療協会へ送付致しました。

12/28 使用済みプリペイドカード308 枚を特定非営利活動法人 シャプラニールへ送付いたしました。

12/28 中古眼鏡をライオンズクラブ国際協会332-C 地区キャビネット事務局へ25本送付しました。これに掛かる寄付金は、@ 50 × 25 本 = 1,250 円でした。

2/11 さっぽろ雪まつり献血協力アクティビティ 札幌市中央区大通西5丁目と6丁目の間の路上にて ライオン7名が参加しました。他家族1名、事務局1名も協力しました。ライオン労働 ACT は、7 時間でした。

2/18 MUSIC LAMP Vol.09 (札幌市教育文化会館 大ホールにて開催)石若駿 Boys Trio とゲストに寺久保エレーナを迎え、札幌ジュニアジャズスクール共演によるジャズコンサートを開催しました。当日のコンサートには北海道視覚障害者福祉連合会と札幌市身体障害者福祉協会に所属する方々、そして札幌市内の児童養護施設に入居する子供たちをコンサートにご招待しました。ご招待者は、100 名でした。労働 ACT としましては、開催に当たり芸術の森のスタッフとの打ち合わせ合計48 時間、当日は、13:00 ~ 21:00 計8時間 L 参加23名 8時間×23名 = 184 時間、その他準備に要した時間は10 時間 合計242 時間でした。上記 MUSIC LAMP Vol.09 に於いて獲得された資金はチケット収入 1,066,600 円・当日募金149,007 円・協賛金収入270,000 円・ご祝儀15,000 円から芸術の森への固定負担分900,000 円を差し引き600,607 円でした。

2/27 地区青少年育成費として23,000 円を拠出、331-A 地区へ振り込みました。

2/27 複合地区緊急援助資金として9,200 円を拠出、331 複合地区へ振り込みました。

3/7 ミーナの募金箱募金について(10月~3月)6,792 円を行いました。

3/11 第40回北海道少年柔道優勝大会への後援(2018年3月11日 於.千歳市開基記念総合武道館)トロフィー16本を寄贈、広告の提供を行いました。トロフィー代は、36,304 円、広告料は5,000 円 計41,304 円。金銭 ACT を行いました。労働 ACT は、当日3名が参加、一日6時間 計18 時間でした。

3/16 公益財団法人札幌市芸術文化財団へ札幌ジュニアジャズスクールへの活動助成としてCN53 よりの寄付として150,000 円を寄付しました。

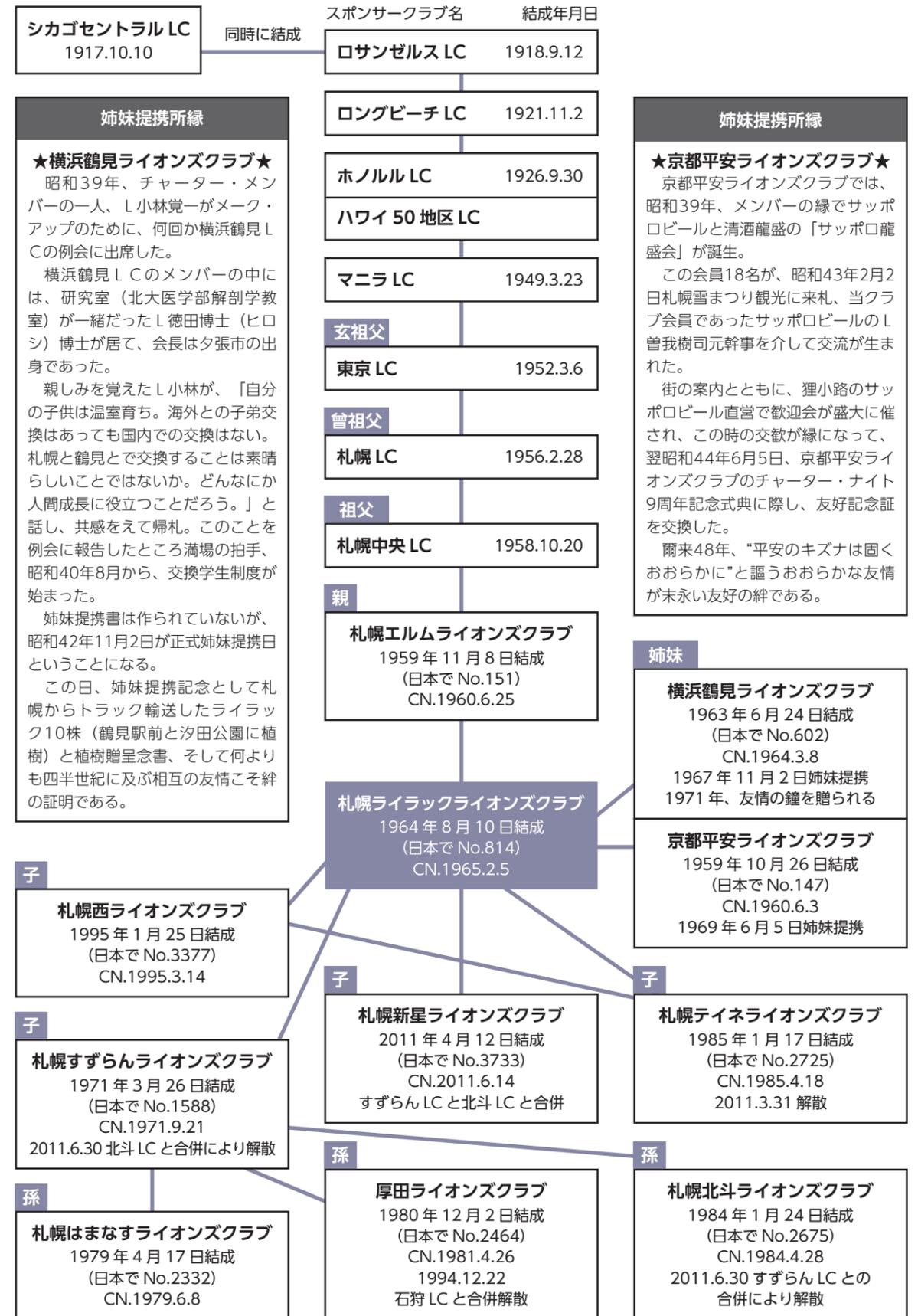
3/22 特定非営利活動法人 Kacotam へ340,469 円の寄付を行いました。

3/22 スペシャルオリンピックス日本(SON) への寄付

物故会員御芳名

逝去年月	L 名	逝去年月	L 名
1965年 7月	L細川 忠信	2005年 6月	L山形 高未
1966年 6月	L吉田 登喜夫	2005年 9月	L谷村 一夫
1968年 2月	L伊藤 亀藏	2005年10月	L秋葉 亨
1968年10月	L松谷 誠一	2006年 1月	L大門 督三
1970年 8月	L小原 正生	2006年 9月	L小野 貞昭
1974年 1月	L奥田 祐安	2007年 5月	L斎藤 義夫
1977年11月	L菊池 健太郎	2007年 6月	L佐々木 惣二郎
1982年 2月	L橋場 輝芳	2008年 5月	L江木 慶雄
1983年 9月	L小島 藤仲	2008年 7月	L青鬼 安貞
1984年 2月	L庄田 一雄	2009年 3月	L滝本 世吉
1984年12月	L三上 春松	2009年 9月	L川口 昭
1985年 7月	L山田 稔	2009年11月	L大畑 力
1985年10月	L渡辺 悦男	2010年 6月	L後藤 矩明
1987年10月	L三浦 春雄	2010年 7月	L出村 孝徳
1989年 5月	L遊佐 高宣	2012年10月	L光安 規実男
1989年10月	L遠藤 雅三	2013年 1月	L松井 亨
1989年12月	L平川 吉三	2014年10月	L児玉 清一
1990年 7月	L蛸島 武	2014年12月	L高場 健司
1990年 8月	L牧 雅俊	2014年12月	L堀江 信一
1991年 2月	L小川 政利	2015年 3月	L飯塚 正男
1991年 4月	L石倉 重雄	2015年10月	L石丸 俊春
1992年 2月	L新井 寛	2017年 1月	L菅野 順一
1992年 8月	L栃本 唯志	2017年 5月	L長澤 大七
1992年10月	L山本 達治郎	2017年11月	L小田 公士
1993年 1月	L桜田 洋一	2018年 6月	L大関 武夫
1993年11月	L桑原 三盛	2018年 6月	L田中 宜彦
1995年11月	L水島 武司	2019年 2月	L岸田 昌洋
1996年 9月	L小谷 武彦	2020年 1月	L土江田 与一郎
1998年 3月	L岡本 辰一郎	2020年 4月	L五十嵐 利忠
1998年 5月	L武藤 祐藏	2020年 7月	L落合 錦二
2001年 8月	L中川 昇	2021年 1月	L安斎 勲
2001年 9月	L湯谷 弘	2021年 5月	L服部 一夫
2002年 8月	L植木 義晴		L岩沢 良信
2003年 1月	L八田 外与吉		L川嶋 龍雄
2003年 1月	L井川 輝一		L境 幾太郎
2003年 2月	L渡辺 健治		L下妻 治
2004年 3月	L小田 英夫		L下村 好一
2004年 4月	L才田 清吉		

札幌ライラックライオンズクラブのルーツ





役職及び所属委員会一覧(51～55年次)



第51年次(2014年7月～2015年6月)			
会 長	L遊佐 高兌	二年理事(任期1年)	L柳田 浩道
前 会 長	L福岡 勇	二年理事(任期1年)	L高場 健司
第一副会長	L市川 俊明	一年理事(任期2年)	L吉田 肇
第二副会長	L蛭田清樹郎	一年理事(任期2年)	L川人 誠司
第三副会長	L佐々木忠則	一年理事(任期2年)	L竹林 英彰
幹 事	L滝本 隆	副 幹 事	L柳田 浩道
会 計	L米重 武志	副 会 計	L細川 勉
ライオン・テーマー	L山本 泰男	副ライオン・テーマー	L山崎 政義
テール・ツイスター	L村山 康志	副テール・ツイスター	L川人 誠司
会員理事(任期1年)	L山谷 勝義	副会員理事	L米重 武志
二年理事(任期1年)	L石丸 俊春	会員委員	L川村 惺馬

第52年次(2015年7月～2016年6月)			
会 長	L市川 俊明	二年理事(任期1年)	L竹林 英彰
前 会 長	L遊佐 高兌	二年理事(任期1年)	L坂本 健治
第一副会長	L蛭田清樹郎	一年理事(任期2年)	L末神 裕昭
第二副会長	L滝本 隆	一年理事(任期2年)	L面 康夫
第三副会長	L村山 康志	一年理事(任期2年)	L山本 泰男
幹 事	L柳田 浩道	副 幹 事	L川人 誠司
会 計	L細川 勉	副 会 計	L山崎 政義
ライオン・テーマー	L山崎 政義	副ライオン・テーマー	L村山 康志
テール・ツイスター	L川人 誠司	副テール・ツイスター	L栗田しおり
会員委員長(理事任期1年)	L米重 武志	会員副委員長	L川村 惺馬
二年理事(任期1年)	L吉田 肇	会員委員	L福岡 勇

委員会名	担当委員長	担当副委員長	委 員	
第一副会長	会員増強	L山谷 勝義	L米重 武志	L鈴木 又男
	財務・計画	L吉田 和雄	L吉田 肇	
	出席・会則・付則	L牧野 功	L柳田 浩道	L土江田与一郎
	PR・記録編集	L佐々木 豊	L菊地 茂樹	L佐藤 昭博
	ライオンズ情報・大会・指導力育成・研修	L宗像 重雄	L桜田 元樹	L加藤 聡志
				L松井 貞徳
	接 待	L杉本 忠夫	L相馬 裕司	L五十嵐利忠
第二副会長	地域社会活動・ライオンズクエスト	L山崎 政義	L大坂 秀樹	
			L野呂 義明	
			L面 康夫	
	L栗田しおり			
環境保全・社会福祉	L竹林 英彰	L中江 亮之		
青少年奉仕・YE	L眞木 宏明	L大谷 和彦	L小島 正紀	
			L木村 真夢	
国際関係プログラム・LCIF	L瀧沢 靖元	L山内 明光	L高岡 秀勝	
			L鶴岡 敏雄	
会 計 監 査	L森屋 勝生	L中西 雄二		

委員会名	担当委員長	担当副委員長	委 員	
第一副会長	会員増強	L米重 武志	L佐々木忠則	L土江田与一郎
	財務・計画	L吉田 肇	L牧野 功	
	出席	L山谷 勝義	L米重 武志	
	会則・付則	L末神 裕昭	L坂本 健治	
	PR・記録編集	L面 康夫	L竹林 英彰	L佐々木 豊
				L中西 雄二
	ライオンズ情報・大会・指導力育成・研修	L桜田 元樹	L眞木 宏明	L石丸 俊春
接 待	L相馬 裕司	L杉本 忠夫	L五十嵐利忠	
第二副会長	地域社会活動・ライオンズクエスト	L大坂 秀樹	L宗像 重雄	
			L瀧沢 靖元	
	環境保全・社会福祉	L中江 亮之	L加藤 聡志	L小島 正紀
				L木村 真夢
	青少年奉仕・YE	L大谷 和彦	L菊地 茂樹	L森屋 勝生
L鈴木 又男				
国際関係プログラム・LCIF	L瀬戸 操	L中西 雄二	L野呂 義明	
			L中村 淳一	
会 計 監 査	L杉本 忠夫	L吉田 和雄	L高岡 秀勝	
			L鶴岡 敏雄	

■特別委員会

歴代会長会議	議長 L瀬戸 操	副議長 L坂本 健治
長期計画リサーチ委員会	L川村 惺馬	L石丸 俊春
ホームページ管理・編集委員会	L菊地 茂樹	L佐々木 豊
クラブ改革委員会	L柳田 浩道	L福岡 勇

■実行委員会

CN50周年記念例会実行委員会	L末神 裕昭
記念事業 MUSIC LAMP 部会	L川人 誠司
記念誌編集部会	L柳田 浩道
結成50周年記念例会実行委員会	L市川 俊明
新会員歓迎ライガー実行委員会	L山谷 勝義
養護施設児童招待事業実行委員会	L竹林 英彰
クリスマス家族会実行委員会	L佐々木忠則

■地区役員

国際協会 元国際理事	L杉本 忠夫
国際協会 331A 地区 第3R 第2Z ゾーン・チェアパーソン	L末神 裕昭
国際協会 331A 地区 地区年次大会 大会委員長	L柳田 浩道
国際協会 331A 地区 地区年次大会 大会副委員長	L山谷 勝義
国際協会 331A 地区 第3R 地区PR委員	L竹林 英彰
国際協会 331A 地区 第3R 第2Z 地区YCE・ゾーン委員	L吉田 肇

■特別委員会

歴代会長会議	議長 L坂本 健治	副議長 L末神 裕昭
長期計画リサーチ委員会	L遊佐 高兌	L米重 武志
MUSIC LAMP 長期検討諮問委員会	L末神 裕昭	L蛭田・L滝本・L吉田(肇)・L川人
ホームページ管理・編集委員会	L面 康夫	L竹林 英彰
クラブ改革委員会	L福岡 勇	L山谷 勝義

■実行委員会

C N 51 周年記念例会実行委員会	L滝本 隆
結成51周年記念例会実行委員会	L蛭田清樹郎
新会員歓迎ライガー実行委員会	L米重 武志
養護施設児童招待事業実行委員会	L中江 亮之
クリスマス家族会実行委員会	L村山 康志
MUSIC LAMP 実行委員会	L川人 誠司

■地区役員

国際協会 元国際理事	L杉本 忠夫
------------	--------

第53年次(2016年7月～2017年6月)

会 長	L 蛭田清樹郎	二年理事(任期1年)	L 面 康夫
前 会 長	L 市川 俊明	二年理事(任期1年)	L 山本 泰男
第一副会長	L 滝本 隆	一年理事(任期2年)	L 柳田 浩道
第二副会長	L 吉田 肇	一年理事(任期2年)	L 細川 勉
第三副会長	L 眞木 宏明	一年理事(任期2年)	L 瀧沢 靖元
幹 事	L 川人 誠司	副 幹 事	L 竹林 英彰
会 計	L 山崎 政義	副 会 計	L 村山 康志
ライオン・テーマー	L 村山 康志	副ライオン・テーマー	L 中江 亮之
テール・ツイスター	L 中江 亮之	副テール・ツイスター	L 壽時 康二
会員委員長(理事任期1年)	L 川村 惺馬	会員副委員長	L 福岡 勇
二年理事(任期1年)	L 末神 裕昭	会員委員	L 遊佐 高兌

第54年次(2017年7月～2018年6月)

会 長	L 滝本 隆	二年理事(任期1年)	L 細川 勉
前 会 長	L 蛭田清樹郎	二年理事(任期1年)	L 瀧沢 靖元
第一副会長	L 吉田 肇	一年理事(任期2年)	L 山崎 政義
第二副会長	L 川人 誠司	一年理事(任期2年)	L 佐々木忠則
第三副会長	L 眞木 宏明	一年理事(任期2年)	L 坂口 徹
幹 事	L 竹林 英彰	副 幹 事	L 面 康夫
会 計	L 村山 康志	副 会 計	L 山本 泰男
ライオン・テーマー	L 中江 亮之	副ライオン・テーマー	L 眞木 宏明
テール・ツイスター	L 壽時 康二	副テール・ツイスター	L 山崎 政義
会員委員長(理事任期1年)	L 福岡 勇	会員副委員長	L 遊佐 高兌
クラブLCIFコーディネーター	L 川人 誠司	会員委員	L 市川 俊明
二年理事(任期1年)	L 川村 惺馬		

	委員会名	担当委員長	担当副委員長	委 員
第一副会長	会員増強	L 佐々木忠則	L 川村 惺馬	L 吉田 和雄
	財務・計画	L 牧野 功	L 米重 武志	L 土江田与一郎
	出 席	L 川村 惺馬	L 柳田 浩道	L 柳 高子
	会則・付則	L 坂本 健治	L 坂口 徹	L 壽時 康二
	PR・記録編纂	L 面 康夫	L 松井 貞憲	L 中西 雄二
	ライオンズ情報・大会・指導力育成・研修	L 大坂 秀樹	L 山本 泰男	L 小島 正紀
	接 待	L 瀬戸 操	L 杉本 忠夫	L 森屋 勝生
第二副会長	地域社会活動・ライオンズクエスト	L 細川 勉	L 大谷 和彦	L 菊地 茂樹
	環境保全・社会福祉	L 加藤 聡志	L 遊佐 高兌	L 鈴木 又男 L 佐々木 豊
	青少年奉仕・YCE	L 米重 武志	L 野呂 義明	L 鶴岡 敏雄 L 五十嵐利忠
	国際関係プログラム・LCIF	L 瀧沢 靖元	L 山谷 勝義	L 木村 眞夢
	会 計 監 査	L 宗像 重雄	L 桜田 元樹	

	委員会名	担当委員長	担当副委員長	委 員
第一副会長	会員増強(GMT)	L 福岡 勇	L 田中 正	L 吉田 和雄
	財務・計画	L 細川 勉	L 牧野 功	L 土江田与一郎
	出 席	L 米重 武志	L 小島 正紀	L 大谷 和彦
	会則・付則	L 川村 惺馬	L 末神 裕昭	L 山本 泰男
	PR・記録編纂	L 坂口 徹	L 面 康夫	L 中西 雄二
	ライオンズ情報・大会・指導力育成・研修	L 瀧沢 靖元	L 川村 惺馬	L 五十嵐利忠
	接 待	L 瀬戸 操	L 杉本 忠夫	L 鈴木 又男
第二副会長	地域社会活動・ライオンズクエスト	L 佐々木忠則	L 宗像 重雄	L 佐藤 明洋 L 菊地 茂樹
	環境保全・社会福祉	L 田中 正	L 野呂 義明	L 桜田 元樹 L 加藤 聡志
	青少年奉仕・YCE	L 大坂 秀樹	L 大谷 和彦	L 田島 廣信
	国際関係プログラム・LCIF	L 山崎 政義	L 柳 高子	L 木村 眞夢
	会 計 監 査	L 山谷 勝義	L 坂本 健治	

■特別委員会

歴代会長会議	議長 L 福岡 勇	副議長 L 山谷 勝義	L 蛭田・L 川人・L 山崎・ L 滝本・L 竹林・L 坂本・ L 瀬戸・L 牧野・L 遊佐・ L 福岡・L 吉田(肇)・ L 坂口
クラブ改革諮問会議	議長 L 末神 裕昭	副議長 L 福岡 勇	

ホームページ管理・編集委員会 L 野呂 義明 L 面 康夫

■実行委員会

C N 52周年記念例会実行委員会	L 吉田 肇
結成52周年記念例会実行委員会	L 滝本 隆
新会員歓迎ライガー実行委員会	L 川村 惺馬
養護施設児童招待事業実行委員会	L 佐々木忠則
クリスマス家族会実行委員会	L 眞木 宏明
MUSIC LAMP 実行委員会	L 竹林 英彰

■地区役員

国際協会 元国際理事 L 杉本 忠夫

■特別委員会

歴代会長会議	議長 L 遊佐 高兌	副議長 L 市川 俊明
クラブ改革諮問会議	議長 L 末神 裕昭	副議長 L 蛭田清樹郎
ホームページ管理・編集委員会	L 坂口 徹	L 面 康夫

■実行委員会

C N 53周年記念例会実行委員会	L 川人 誠司
結成53周年記念例会実行委員会	L 吉田 肇
新会員歓迎ライガー実行委員会	L 米重 武志
養護施設児童招待事業実行委員会	L 面 康夫
クリスマス家族会実行委員会	L 眞木 宏明
MUSIC LAMP 実行委員会	L 村山 康志

■地区役員

国際協会 元国際理事	L 杉本 忠夫
GMT地区コーディネーター	L 末神 裕昭
GMT地区副コーディネーター	L 米重 武志
地区環境保全委員会 委員長	L 蛭田清樹郎
地区環境保全委員会 副委員長	L 市川 俊明
FWTリジョンコーディネーター	L 柳 高子

第55年次(2018年7月~2019年6月)			
会 長 (グローバル・アクション・チームファシリテーター)	L 吉田 肇	二年理事(任期1年)	L 坂口 徹
前会長(LCIFコーディネーター兼務)	L 滝本 隆	二年理事(任期1年)	L 佐々木忠則
第一副会長(指導力育成委員長)	L 川人 誠司	一年理事(任期2年)	L 細川 勉
第二副会長	L 竹林 英彰	一年理事(任期2年)	L 武田 浩志
第三副会長	L 中江 亮之	一年理事(任期2年)	L 村山 康志
幹 事	L 面 康夫	副 幹 事	L 村山 康志
会 計	L 山本 泰男	副 会 計	L 眞木 宏明
ライオン・テマール	L 眞木 宏明	副ライオン・テマール	L 坂口 徹
テール・ツイスター	L 山崎 政義	副テール・ツイスター	L 面 康夫
会員委員長(理事任期1年)	L 遊佐 高兌	会員副委員長	L 市川 俊明
二年理事(任期1年)	L 壽時 康二	会員委員	L 蛭田清樹郎

	委員会名	担当委員長	担当副委員長	委 員
第一副会長	会員増強(GMT)	L 遊佐 高兌	L 佐藤 明洋	
	財務・計画	L 細川 勉	L 土江田与一郎	
	出 席	L 佐々木忠則	L 牧野 功	
	会則・付則	L 坂口 徹	L 川村 惺馬	
	マーケティングコミュニケーション	L 武田 浩志	L 坂口 徹	L 中西 雄二
	指導力育成	L 田島 廣信	L 大谷 和彦	
第二副会長	接 待	L 小島 正紀	L 杉本 忠夫	L 柳 高子
	地域社会活動・ライオンズクエスト	L 宗像 重雄	L 加藤 聡志	
	環境保全・社会福祉	L 市川 俊明	L 野呂 義明	
	奉仕・青少年育成・YCE	L 大坂 秀樹	L 大谷 和彦	L 木村 真夢
	国際関係プログラム・LCIF	L 竹林 英彰	L 田中 正	
	会 計 監 査	L 山谷 勝義	L 福岡 勇	

■特別委員会

歴代会長会議	L 市川 俊明	L 遊佐 高兌
クラブ改革諮問会議	L 末神 裕昭	L 蛭田清樹郎
ホームページ管理・IT委員会	L 武田 浩志	L 坂口 徹

■実行委員会

C N 54周年記念例会実行委員会	L 竹林 英彰
結成54周年記念例会実行委員会	L 川人 誠司
新会員歓迎ライガー実行委員会	L 細川 勉
養護施設児童招待事業実行委員会	L 村山 康志
クリスマス家族会実行委員会	L 中江 亮之
MUSIC LAMP 実行委員会	L 壽時 康二

■地区役員

国際協会 元国際理事	L 杉本 忠夫
GMT地区コーディネーター	L 末神 裕昭
GMT地区副コーディネーター	L 米重 武志
第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L 蛭田清樹郎
第3R第2Z 地区YCE委員兼ゾーン委員	L 中江 亮之
第3R FWT委員	L 川村 惺馬

第51年次 2014~2015 遊佐執行部		
地区優秀クラブ賞	国際会長感謝状	L 末神 裕昭
LCIF 優秀賞	優秀会員表彰(25年)	L 細川 勉 L 相馬 裕司
事業資金獲得活動 優秀賞		L 中西 雄二 L 山谷 勝義
メモリアルMJ活動 優秀賞	優秀会員表彰(30年)	L 川村 惺馬 L 大坂 秀樹
エコ誌発行協力 優秀賞	優秀会員表彰(35年)	L 杉本 忠夫
	ゴールデンライオン	L 土江田与一郎
	ゴールデンライオン	L 中西 雄二
	ゴールデンライオン	L 高岡 秀勝

第52年次 2015~2016 市川執行部		
事業資金獲得活動 優秀賞	ゴールデンライオン	L 土江田与一郎
青少年健全育成 優秀賞	ゴールデンライオン	L 中西 雄二
ホームページ・IT推進 優秀賞	優秀会員表彰(25年)	L 瀬戸 操
	優秀会員表彰(20年)	L 坂本 健治

第53年次 2016~2017 蛭田執行部		
地区優秀クラブ賞	ゴールデンライオン	L 土江田与一郎
100周年記念奉仕チャレンジ 優秀賞	ゴールデンライオン	L 中西 雄二
青少年健全育成 優秀賞	ゴールデンライオン	L 杉本 忠夫
LCIF 優秀賞	優秀会員表彰(20年)	L 小島 正紀
アラート推進活動 優秀賞	優秀会員表彰(20年)	L 米重 武志
使用済み切手書き損じはがき収集活動 優秀賞		

第54年次 2017~2018 滝本執行部		
環境保全推進活動 最優秀賞	優秀会員表彰(25年)	L 柳田 浩道
ミーナの募金活動 最優秀賞	優秀会員表彰(25年)	L 遊佐 高兌
「みんなで見つけよう!仕事探検教室」推進活動 優秀賞	優秀会員表彰(30年)	L 吉田 和雄
青少年健全育成活動 優秀賞	優秀会員表彰(30年)	L 宗像 重雄
	優秀会員表彰(40年)	L 牧野 功
	優秀会員表彰(45年)	L 土江田与一郎
	ゴールデンライオン	L 土江田与一郎
	ゴールデンライオン	L 中西 雄二
	ゴールデンライオン	L 杉本 忠夫
	国際会長感謝状	L 末神 裕昭
	国際会長感謝状	L 蛭田清樹郎

第55年次 2018~2019 吉田執行部		
青少年健全育成活動 最優秀賞	優秀会員表彰(25年)	L 末神 裕昭
LCIF キャンペーン100推進活動 優秀賞	優秀会員表彰(30年)	L 福岡 勇
指導力育成推進活動 優秀賞	優秀会員表彰(35年)	L 大谷 和彦
事業資金獲得活動 優秀賞	ゴールデンライオン	L 杉本 忠夫
ホームページ・IT推進 優秀賞	国際会長感謝状	L 末神 裕昭
	国際会長感謝状	L 蛭田清樹郎





SAPPORO LILAC
LIONS CLUB



Charter Night
Ceremony

55th
Anniversary
1965-2020

札幌ライラックライオンズクラブ
チャーターナイト
55周年記念誌

2020年4月1日 発行
〈非売品〉

編集・制作：札幌ライラックライオンズクラブ
チャーターナイト 55周年記念実行委員会
記念誌部会

発行：札幌ライラックライオンズクラブ
会長 川人誠司

〒064-0804 札幌市中央区南4条西3丁目北星ビル5F
☎011-21-0331
<https://lilac-lions.com>
E-mail : lilac-lc@lions-s.com
